



第四回 志和俳句川柳コンクール 入賞者発表

俳句

川柳

キッズ	ジュニア	一般
金 あさがおのはながたくさんうれしいな 一年 H・T	金 よるのそらほしをつなげばかきごおり 四年 K・S	金 穂はらみの青田を風の通りすぐ S・H
銀 かぶとむしかぜがふいたらすずしそう 一年 U・K	銀 暑すぎて今日もプールはお休みだ 四年 I・C	銀 青鶯のじつと見つむる水の先 M・K
銀 さわがににえさをあげたよげんきだよ 一年 O・A	銀 暑い夏。プールに入つて生きかえる 五年 S・M	銀 古代蓮咲く伝説秘むる生城山 M・K

キッズ	ジュニア	一般
金 たんじょうびほてるにとまりわくわくだ 一年 U・K	金 失敗があつてからこそ今がある 六年 S・N	金 しゃりしゃりと米研ぐ八月十五日 N・M
銀 さんりんしゃはいよはいよ、とうしよう 志和堀保育園 S・M	銀 ひさしぶり日焼け大会初めよう 四年 ナツ	銀 意気込みを秘めた子供の二刀流 志和ばあば
銀 ともだちとなかよくなれてうれしいな 一年 K・M	銀 ともだちとあそべるだけであわせだ 四年 りつちゃん	銀 久しぶりはじける笑顔つどう盆 志和ばあば

銅	俳句
銅 川 柳 園児 M・K 三年 S・T 四年 いきご KEHUM	<p>どんな夢木タルと描く子どもたち ほたる舞うみどり豊かな志和の里 蜩の声の近づき子の寝顔 盆踊り明かりが光つてみな踊る 早起きだ朝の五時からせみの声 虫さえもひつくりかかるこの暑さ 田んぼのほお水がなくてうなだれる 暑い夏なつきちゃんはねひるね中 夏休み朝から草かり目が覚める かわいい目ぼくとにらめっこアザラシさん ゆかたきてたくさんあそんだなつまつり とけちやうよちよこのあいすてについた</p> <p>世志 志和ばあば 三児の母 志和ばあば ヨッシー U・H.S Z・S Y・H.S W・M.I OHUK AAHR</p>

第四回志和俳句川柳コンクールは、令和五年六月より募集を始め、多数の方の応募をいただき、九月一日に締め切りを迎えました。
 俳句においては、川柳においては、「(一社)全日本川柳協会常任幹事 三原川柳会会長 鴨田昭紀先生」に選者をお願いし、厳正なる審査の結果、優秀者を選定しましたのでここに発表いたします。
 入賞された皆様、おめでとうございます。
 ご応募いただいた皆様、ご協力いただいた皆様大変ありがとうございました。
 尚、都合により、中学生の部は一般の部と合わせて選定いただきました。